Medical Guide

読者からの質問「不妊治療の最先端医療」についてお答えいただきます

妊娠のしくみを学ぶ

読者からの質問の中から「不妊症の原因について教えてください」お答えします。

Q 夫40歳、妻38歳、不妊歴4年の夫婦です。基本的な不妊検査は全て施行し、まったく異常がありませんでした。

しかし、人工授精（AIH）を7回施行し、現在体外受精（IVF）の治療中ですが、未だ妊娠に至っていません。不妊原因がないにもかかわらず、妊娠できないのはどうしてですか？

A 不妊症の最大要因は、「卵子の老化」「精子空胞」「精子結合抗体」の3つになります。今回は1つ目の「卵子の老化」についてお話しします。

まず、卵子は女性が生まれる前、胎児期5カ月で完成し、以後作られることは一切ありません。さらに完成後は、何もせずとも徐々に減少して行きます。初潮を迎え（一般的に10～16歳）月経周期が整えば、身体的には子を得られるようになりますが、この時点で卵子は既に完成時の1／100に減少しています。卵子の老化・減少は0歳から始まり、35歳まではゆっくり減少しますが、36歳を過ぎると途端に著しく進み始めます。つまり30歳と38歳では、同じ条件でも卵子の活力・生命力が全く変わってきてしまうのです。若いときは一度のタイミングでできた妊娠も、36歳を過ぎると5～10回かかってしまうなど、妊娠する確率が低くなります。ご質問者様は現在卵子が少なく、弱くなってきているので時間がかかってしまうのは当然のことなのです。ですから、一回一回の排卵を大事にして、根気強く妊活に励むことが妊娠への一番の近道です。

精神的な疲労は卵子にも影響を及ぼすので休むことも大切ですが、長く休むほど卵子の老化減少も進みますから、しっかりとご夫婦で相談してください。

次に、卵子の老化への対処法についてお話します。近年では広く医療業界（特に美容外科、美容皮膚科）でアンチエイジング療法が流行していますね。お顔や皮膚を若返らせることはできますが、残念ながら現在の技術では卵巣や内臓を戻すことはできません。しかし、老化を止める・遅くするには効果的な療法です。

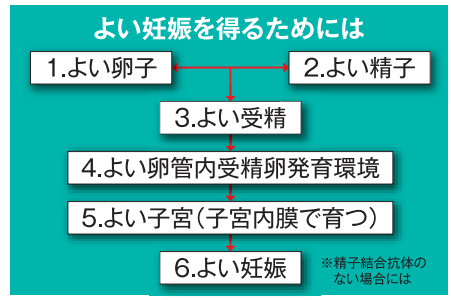
①プラセンタ療法を取り入れる。内服と点滴があります。内服は錠剤やジュースにもなっていて、ご自宅でも続けられますが、1カ月間で約15000円とコストは高めになります。プラセンタとは基本、馬や豚の胎盤を使用していますが、安いものはそれとは異なるものが入っていることがあります。人体に影響を与える場合があるので、成分等をきちんと確認してください。

②大豆イソフラボン・漢方薬等を取り入れる。イソフラボンは女性ホルモンと似た構造をしているため、積極的に摂取することで卵巣機能によい影響を与えます。また、植物性の生薬からなる漢方薬も妊活を助けてくれます。しかしどちらも様々な種類があり、摂り過ぎには要注意ですから、必ず、主治医に相談してください。

③若者の趣味をかじる。ファッションや文化、芸術など若者の流行に興味を持ちましょう。昔の趣味に戻るのも良いでしょう。若返り、若さを感じることで、脳の下垂体からホルモン分泌が盛んになりに卵巣機能が活発的になることがあります。

④運動を取り入れる。ジョギングやヨガ等、ご自分に合った軽い運動をしてください。すぐに始められ、効果的なアンチエイジングです。

※次号も読者からの質問にお答えします。



【取材協力】

小塙　清　こばなわ きよし先生
医療法人 小塙医院
つくばARTクリニック 理事長

昭和46年茨城県立水戸第一高等学校卒業、昭和52年北里大学医学部卒業、同医学部産婦人科教室に入局。53年慶応大学医学部産婦人科教室に入局。芳賀赤十字病院、東京歯科大学の勤務を経て、57年オーストラリア・モナッシュ大学で不妊症を研究。60年慶応大学医学部産婦人科教室・飯塚理八教授のもとで人工授精、体外受精のための精子調整法、パーコール法などについて研究。現在、不妊症治療、「新酸・アルカリ法」による男女生み分け治療のほか、ホルモン補充治療法（HRT）や漢方を用いた更年期障害の治療にも研鑽を積んでいる。

【著書】
- 『男の子と女の子を産み分ける』（新星出版社）
- 『男性不妊を治す』（新星出版社）
- 『更年期とのつきあいかた』（新星出版社）

【ビデオ】
- 『いのち』（当院オリジナル版）

医療法人
小塙医院
こばなわいいん
理事長　小塙 清
〒311-3435 小美玉市田木谷169-3
☎0299-58-3185
http://www.ivf-ibaraki.or.jp
Mail:kobanawa@ric.hi-ho.ne.jp

◆診療科目　産婦人科（不妊治療）
内　科
小児科
泌尿器科
◆診療時間　月・火・木・金・土　9:00～17:00
第2・4日　9:00～12:00
◆休 診 日　水曜・第1・3日曜・祝日

予約受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～11:30	○	○	休	○	○	○	△ 第1・3週休診
14:30～16:30	○	○	休	○	○	○	休

※初診の患者様については、午前中は11時まで、午後は16時までの受付となります。

車でご来院の方
常磐自動車道「千代田石岡I.C」から、国道6号線を水戸方面に向かい、「山王台」交差点を国道355号線へ右折。千代田石岡ICから約10kmです。

電車でご来院の方
JR常磐線石岡駅からタクシーで約15分

休んだり、考えたりしても状況は変わりません。要領よく病院を利用して妊娠しましょう。